

おお いた けん じ せ だい いく せい し えん こう どう けい かく

大分県次世代育成支援行動計画

おお いた

大分子どもまんなかプラン

だい き けい かく

第5期計画

こ そだ

まん ぞく ど

に ほん いち

め ざ

～子育て満足度日本一を目指して～

しょうがく せい ばん

《小学生版》

れい わ

ねん

がつ

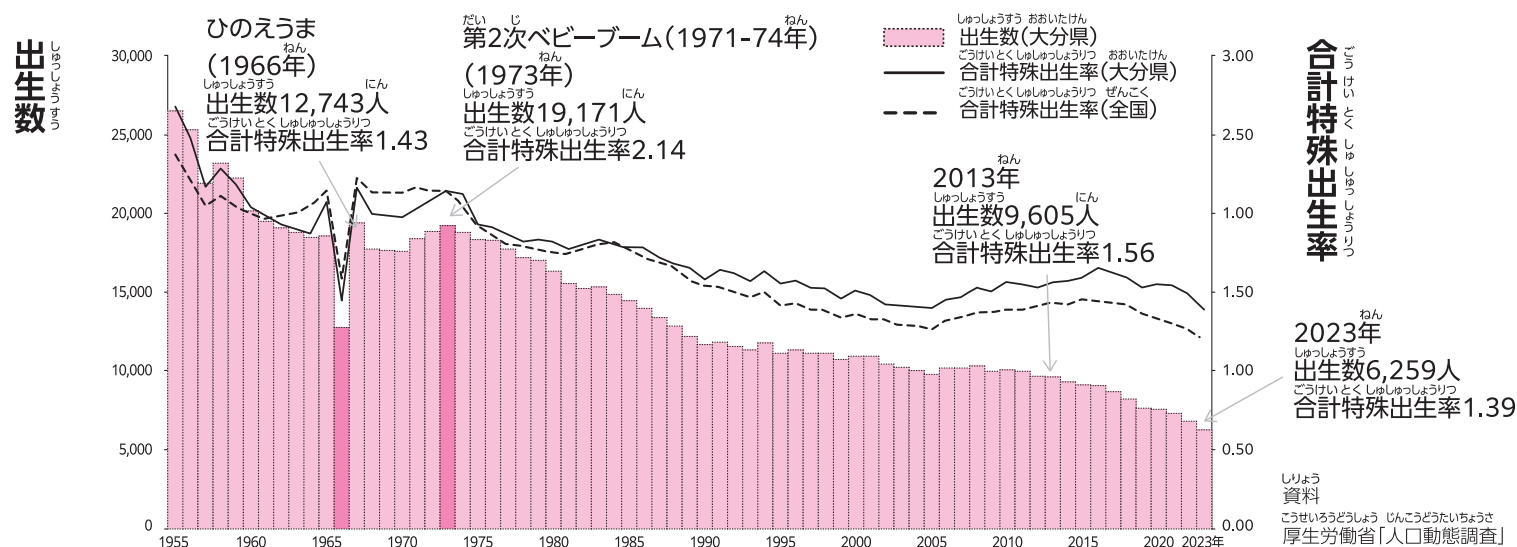
令和 7 年 11 月

はじめに

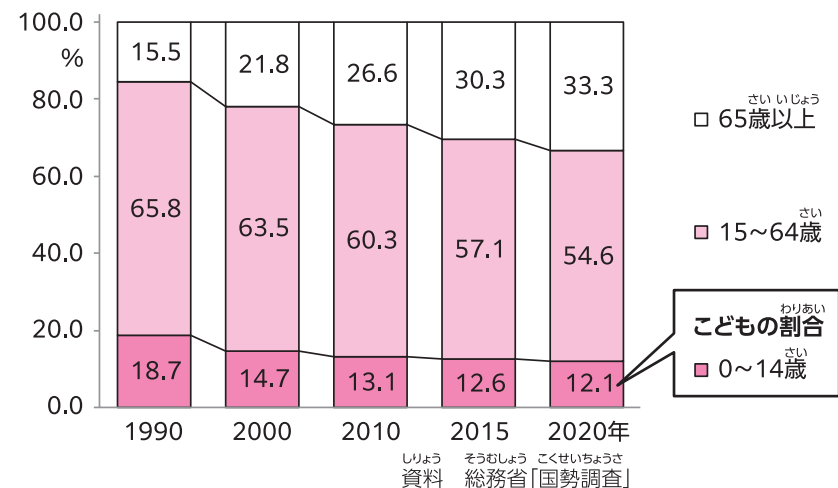
いま日本では、毎年生まれてくるこどもの数が減っています。
 大分県で一年間に生まれてくるこどもの数は、第2次ベビーブーム(1971～1974)の時は1万9千人でしたが、その後減っていき、2023年(令和5年)には6,259人になりました。

また、一人の女の人が一生の間に産むこどもの数の平均(合計特殊出生率)は、2023年(令和5年)には過去最低の1.39人となりました。

(図1)出生数と合計特殊出生率の推移(大分県・全国)



生まれてくるこどもの数が減ってくることで、大分県の総人口に占めるこどもの割合も年々減っています。



こどもは未来をつくっていく大切な存在です。大分県では、結婚から妊娠・出産、子育てまで、途切れることなく支援を行い、こどもたちが、生まれてから健やかに育ち、安心して暮らしていける社会の実現に取り組めます。

そのために「大分県次世代育成支援行動計画」が平成27年からスタートして、いま第5期計画が行われています。

次からその内容を見ていきましょう。

おおいたけん じ せ だいいくせいし えんこうどうけいかく
大分県次世代育成支援行動計画

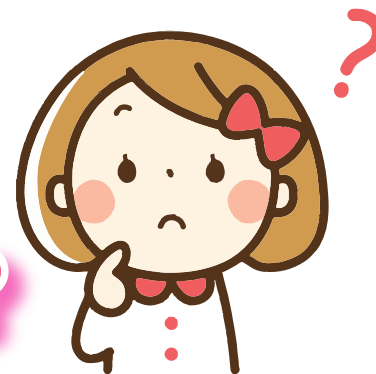
おお いた

大分こどもまんなかプラン

だい きけいかく
第5期計画

こそだ まんぞく ど にほんいち めざ
～子育て満足度日本一を目指して～

とは？



めざす姿

すべてのこどもが^{すこ}健やかに^う生まれ育つ^{そだ}温かい^{あた}社会^{しゃ かい}づくり
～子育て^{こ こそだ}満足度^{まん ぞく ど}日本一^{にほん いち}の実現^{じつ げん}～

こどもは^{しゃ かい}社会の^{き ぼう}希望であり、^{み らい}未来をつくる大切な^{たいせつ}存在^{そんざい}です。親御^{おや ご}さんはもちろん、^{しゃ かい}社会の^{こ こそだ}みんなが^{おうえん}子育てを^{すこ}応援し、すべてのこどもが^う健やかに^{そだ}生まれ育つことができる、^{あた}温かい^{しゃ かい}社会づくりをめざします。また、こども・^{こ こそだ}子育ての^{し えん}支援をと^{え がお}おして、^{そだ}たくさんのこどもの^う笑顔^よを^う育て、^す生んで^よ良かった、^{おも}生まれて^{み らい}良かった、^{こ こそだ}住んで^{まんぞく ど}良かったと思える^{にほんいち}未来をつくり、「子育て満足度日本一」の^{おおいたけん}大分県になれるように^{がん ば}頑張ります。

● めざす姿の具体像 ●

- ① 他に代わりのいない存在として、ありのままの自分を
受け入れて、自分らしく健やかに育つことができる
- ② こども・若者が自由に意見を言うことができ、その意見
が大切にされている
- ③ すべてのこども・若者が夢や希望に向けて、チャレンジ
することができる
- ④ 生活するためのお金や場所などがしっかりとあって、
希望する生き方ができている
- ⑤ 世の中のみんなから支えてもらい、安心してこどもを
生み育て、子育ての喜びを感じることができる

基本施策

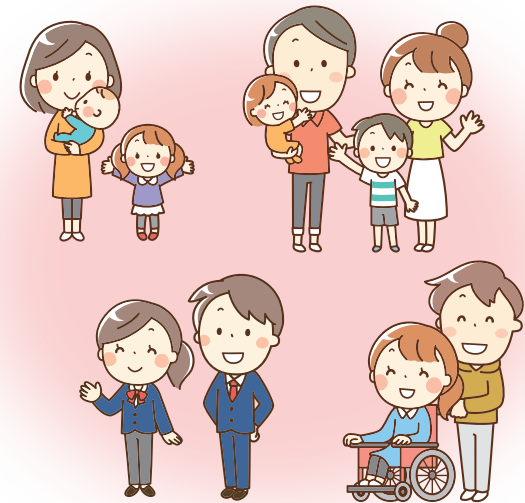
「めざす姿」の達成のため、次の9つの基本施策を設定します。

① こども・若者の幸せがずっと続いていくこと(ウェルビーイング)の実現に向けた社会全体の意識づくり

・社会全体の意識づくり

・こどもの人権を大事にする意識づくり

・男女共同参画に関する意識づくり



② こどもの健やかな成長と母親の健康を支える環境づくり

- ・こどもや母親の健康づくり
- ・思春期からの健康づくり
- ・こどもの病気への支援
- ・食と人との関わり方の学びを進める



③ こどもが、難しいことにあったときに 乗り越える力を育てる機会づくり

- ・小学校に上がる前の教育をより進める
- ・家庭や地域が、こどもを育てる力を高める



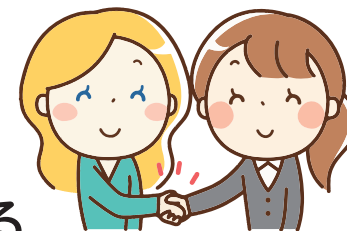
④ いろいろな困難を抱える子どもと親を助ける

- ・児童虐待に対する取組を強くする
- ・本当の親に代わって子どもを育てる、児童養護施設や里親制度などをより充実させる
- ・貧しさや、自分の時間と引き換えに家事や家族の世話が必要など、困難を抱える子どもたちを助ける
- ・ひとり親家庭を助ける
- ・いじめ・不登校やひきこもりへの対応



⑤ 人それぞれの違いを認めて受け容れる社会づくり

- ・障がい児を助ける
- ・日本に住んでいる外国人の親と子どもを助ける
- ・どんな人を好きになるかで悩んでいる子どもを助ける



⑥ ^{み らい} 未来について ^{けい かく た} 計画を立てることができ、^{じ ぶん} 自分の
^{き ぼう} 希望する ^{けっ こん} 結婚、^{にん しん} 妊娠・^{しゅっさん} 出産ができるようになる

- ^{けっ こん} 結婚、^{にん しん} 妊娠・^{しゅっさん} 出産を ^{たす} 助ける
- ^{わか もの} 若者が ^{し ごと} 仕事につくことを ^{たす} 助ける



⑦ ^{ちから} みんなで力を ^あ 合わせて ^{そだ} こどもを ^{ち いき} 育てるような ^{ち いき} 地域にする

- ^{ち いき} 地域の ^{きょうりよく} みんなで協力して ^{こ そだ} 子育てを ^{たす} 助ける
- ^{しょうがっ こう} 小学校に ^あ 上がる ^{まえ} 前の ^{きょういく} こどもの ^{ほ いく} 教育・^{あん しん} 保育が ^{たす} 安心して ^{たす} できる
るように ^{たす} 助ける
- ^{こ そだ} 子育てを ^{たす} 助ける ^{かつ どう} 活動ができる ^{せん もん か} 専門家を ^{そだ} 育てる
- ^{こ そだ} 子育てを ^{たす} 助ける ^{じょう ほう} サービスについての ^は 情報が、
いろいろ ^て 手に入る ^{はい} ようにする
- ^{こ そだ} 子育てを ^{たす} 助ける ^{ひと} いろいろなサービスが ^{ひと} 一つに
つながる ^{かん けい} ような関係を ^{たす} つくる



⑧ こどもを^う生んでからも、^{あん しん}安心して^{そだ}育てながら^{はたら}働ける^{かん きょう}環境をつくる

- ・ワーク・ライフ・バランスが^{じつ げん}実現できるようにする
- ・男の^{おとこ}人が、より^{ひと}いっそう^{か じ}家事・^{いく じ}育児をできるようにする
- ・女の^{おんな}人が^{ひと}希望^{き ぼう}する^{し ごと}仕事ができる



⑨ こどもま^{すす}んなかまちづくりを進める

- ・子^こ育て^{そだ}しやすい生活^{せい かつ}環境^{かんきょう}をつくる
- ・安心^{あん しん}して外出^{がいしゅつ}できる環境^{かんきょう}をつくる
- ・こどもを^{こう ふう}交通事故^{じ こ}から^{まも}守る^{かんきょう}環境をつくる
- ・こどもを^{はん ざい}犯罪^{まも}から^{かんきょう}守る環境をつくる



基本姿勢

こどもの育ちの支援

人が生まれたときから持っている、「自ら成長する力」や、「周りの人たちと協力する力」を助けることにより、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、ありのままの自分として育つことができる環境をつくりまします。

結婚から、妊娠・出産、子育てまでずっと支える

結婚から、妊娠・出産、子育てまで、その時々に必要な援助を、途切れることなく行います。また、親御さんがこどもを育てることの責任を果たしつつ、自分自身も親として成長するとともに、子育てやこどもの成長に喜びや生きがいを感じることができる環境をつくりまします。

多くの「主役」同士がつながる

家庭、地域、企業、学校、行政機関など、それぞれの「主役」が、
お互いに支え合い、役割ごとにつながることで、必要な人に必
要な時に必要な支援ができるようにします。

こどもと若者の意見を聞き、実現する

全てのこどもと若者について、こどもへの取組を決めたり、
進めるときは、こどもや若者の意見をたくさん聞いて、それら
が実現できるようにします。

計画の評価体系

「めざす姿」である「子育て満足度日本一」について、決まりや姿勢が行えているか、分かりやすく、かつ、きめ細かく評価するために、いままで見てきたことそれぞれに評価方法と総合的な評価方法があります。

この二つを組み合わせるのですが、ここでは総合的な評価を見てみましょう。

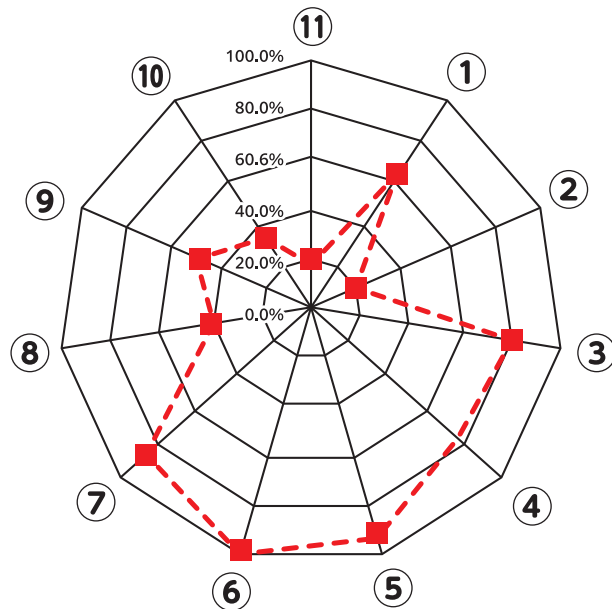
効果が出ているかを図る目安として、子育て満足度に関する代表的な指標を11項目設定しました。

おおいた 大分子どもまんなかプラン(第5期計画)総合的な評価指標

ぐ たいざう 具体像	しひょう 指標	もくひょうち 目標値 れいゆ ねん ど まつ (R11年度末)	きじゆんち 基準値 れいゆ ねん ど まつ (R5年度末)
1 かけがえのない存在として、自己肯定感を も じぶん すこ そだ 持って自分らしく健やかに育つことができる	① 自分にはよいところがあると思うと答えたこ どもの割合(中学3年生)	1位	39位
2 こども・若者が自由に意見を表明することが でき、その意見が尊重される	② 自分と違う意見について考えるのが楽しい と答えたこどもの割合(中学3年生)	1位	18位
3 すべてのこども・若者が夢や希望に向け、 チャレンジすることができる	③ 将来の夢や希望を持っている、と答えたこ どもの割合(中学3年生)	1位	39位
4 経済的基盤が確保され、希望するライフデ ザインを実現できている	④ 不妊治療費の助成金制度の比較	1位	11位
	⑤ 合計特殊出生率	1位	12位
	⑥ こども医療費・保育料の助成制度の比較	1位	4位
5 社会全体から支えられ、安心してこどもを生 み育て、子育ての喜びを感ぜられる	⑦ 保育所等待機児童数	1位	1位
	⑧ 放課後児童クラブ待機児童数	1位	7位
	⑨ 父親が積極的に育児をしていると回答した、 3歳児を持つ母親の割合	1位	29位(R4)
	⑩ この地域で今後も子育てしていきたいと答 えた、3歳児を持つ母親の割合	1位	25位(R4)
	⑪ ゆったりとした気分でこどもと過ごせる時間 があると答えた、3歳児を持つ母親の割合	1位	32位(R4)
そうごうてき たっせいじょうきょう しひょう 総合的な達成状況※指標①～⑪までの達成率を平均したもの ※全国順位が出る指標は達成率で表示(1位=100%)		100%	60.2%
ぜんこくじゆんい 全国順位		1位	15位

「総合的な子育て満足度」レーダーチャート

※全国順位が出る指標は達成率で表示(1位=100%)



- ① 自分にはよいところがあると思うと答えたこどもの割合(中学3年生)
39位(達成率19.1%)
- ② 自分と違う意見について考えるのが楽しいと答えたこどもの割合(中学3年生)
18位(達成率63.8%)
- ③ 将来の夢や希望を持っている、と答えたこどもの割合(中学3年生)
39位(達成率19.1%)
- ④ 不妊治療費の助成金制度の比較
11位(達成率78.7%)
- ⑤ 合計特殊出生率
12位(達成率76.6%)
- ⑥ こども医療費・保育料の助成制度の比較
4位(達成率93.6%)
- ⑦ 保育所等待機児童数
1位(達成率100.0%)
- ⑧ 放課後児童クラブ待機児童数
7位(達成率87.2%)
- ⑨ 父親が積極的に育児をしていると回答した、3歳児を持つ母親の割合
29位(達成率40.4%)
- ⑩ この地域で今後も子育てしていきたいと答えた、3歳児を持つ母親の割合
25位(達成率48.9%)
- ⑪ ゆったりとした気分でこどもと過ごせる時間があると答えた、3歳児を持つ母親の割合
32位(達成率34.0%)

- ⑦ 保育所等待機児童数
1位(達成率100.0%)
- ⑧ 放課後児童クラブ待機児童数
7位(達成率87.2%)
- ⑨ 父親が積極的に育児をしていると回答した、3歳児を持つ母親の割合
29位(達成率40.4%)
- ⑩ この地域で今後も子育てしていきたいと答えた、3歳児を持つ母親の割合
25位(達成率48.9%)
- ⑪ ゆったりとした気分でこどもと過ごせる時間があると答えた、3歳児を持つ母親の割合
32位(達成率34.0%)

まとめ

以上の事から、基準値が上位の項目もありますが、まだまだ低いものが多いのが現状です。大分県は今回の計画を実行して、全ての項目目標値1位を達成し、「子育て満足度日本一」の実現を目指します！

この計画の進み具合については、県議会や「おおいた子ども・子育て応援県民会議」などにおいて、毎年度フォローアップを行うとともに、県のホームページなどで発表します。今回の計画の詳細な内容もホームページで発表しています。ぜひ確認してみてください！



おおいたけんふくしほけんか
大分県福祉保健部
こども未来課